平成27年度

前立腺がん検診 子宮頸がん検診 を実施します

簡単な検体郵送法自己検診

当組合では、組合員及び加入の家族を対象に、下記要領により郵送法がん検診を実施いたします。定期的に検査を受けることが早期発見・早期治療の決め手となります。郵送法がん検診は、自宅で簡単に受診できますので、ご自身の健康状態を把握するためにもぜひこの機会をご利用ください。

実施要領

■対象者 …… 組合員及びその家族　＊家族の方は当組合の被保険者に限ります。

■検査費用 …… **無料（全額組合負担）**

■検査項目 ……

(1)前立腺がん検診(男性)：血液検査　＊専用の器具を使い、指先から採血します。
(2)子宮頸がん検診(女性)：専用の器具を使い、子宮頸部の細胞を自己採取します。
＊2つの異なった目的の検査を適切に組み合わせて行うのが最良の方法です。
下記項目①～③いずれか1つ選択してください。

検査項目	ポイント
①HPV・細胞診セット	30歳以上の方に推奨
②細胞診	30歳未満の方に推奨
③HPV単体	子宮頸がんの原因であるハイリスク型HPV感染の有無(がん発症のリスク)を知りたい方に推奨

■申込方法 ……

◆**FAX**でお申し込みの方
別紙の「がん検診申込書」に必要事項を記入し、下記検査機関にお申し込みください。
◆**郵送**でお申し込みの方
別紙の「がん検診申込書」に必要事項を記入し、その裏面の封筒組立例を参考に組立て、ポストに投函してください。

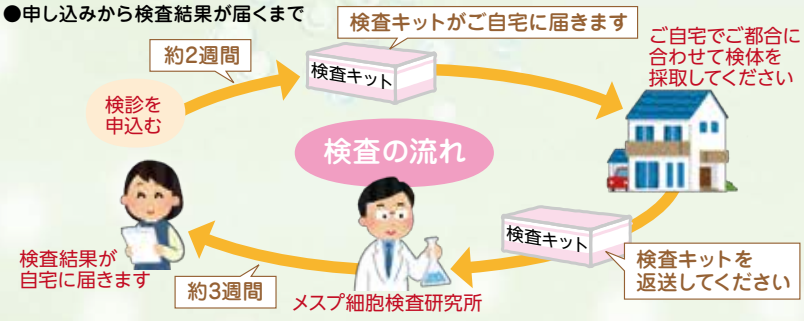
■申込締切日 …… **平成27年6月末日（消印有効）**

■検体返送締切日 …… **平成27年7月末日（消印有効）**＊必ず期日までに検体をご返送ください。
≪注意≫検体返送締切日までに検体を返送されない場合は、自動的にキャンセルされたものとし、器具代+手数料を徴収いたします。

■検査結果通知 ……

検査結果は約3週間で個人宛に通知されます。
※異常があった場合には、専門医による精密検査が受けられるよう、適切な指導をいたします。
また、病院紹介・紹介状作成をご希望の方は、下記検査機関にお問い合わせください。

●申し込みから検査結果が届くまで



＊受診者の個人情報は検査器具・請求書送付・検査結果報告、それにともなう統計・分析などの範囲に限定して使用されます。

検査機関

お気軽にお問い合わせください

メスプ細胞検査研究所

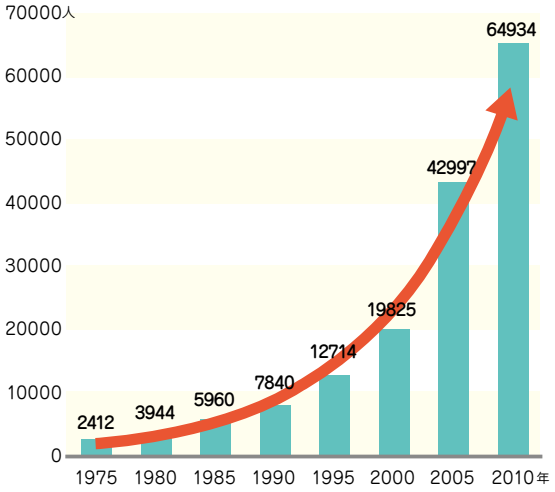
●医療機関紹介：受診者に配慮した医療機関のご紹介
●紹介状の作成：病床数200床以上の病院を受診される場合はぜひご利用ください。
●検査へのご質問　●検査結果へのご質問　●その他
TEL 075-231-2230（平日9:00～17:00）
FAX 075-211-7400
メール　mail@msp-kyoto.co.jp
ホームページ　http://www.msp-kyoto.co.jp

前立腺がん検診　PSA検査は前立腺がん早期発見のために大切な検査です。

2020年には年間78,000人に急増すると予測されています。前立腺がんは近年最も増加しているがんとして注意が必要です。

初期には自覚症状はありません！
自覚症状のない初期に発見し、適切な治療をすることが大切です。

●前立腺がん罹患者数　データ：人口動態統計より



PSA検査は、血液中のPSAの濃度を調べることで前立腺の異常を見つけます。
負担が少なく、がんの場合はその81%を発見する精度の高い検査です。

子宮頸がん検診　子宮頸がんは検診で予防できます。

＊2つの異なった目的の検査を適切に組み合わせて行うのが最良の方法です。

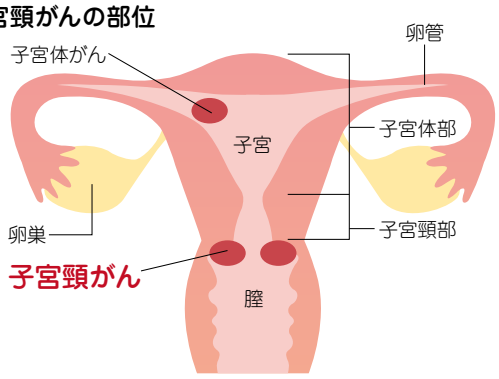
HPV検査

ヒトパピローマウイルスの感染を調べる検査です。がんになっていなくてもHPVに感染していることがわかれば、将来病変が進行したり、子宮頸がんになるかもしれないという予測が可能になります。

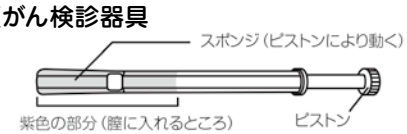
細胞診

将来的に「がん」に進展する可能性のある細胞・がん細胞を早い段階で見つけ出し、適切な処置をするために有効な検査です。

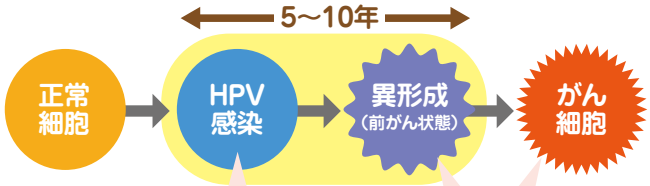
●子宮頸がんの部位



●子宮頸がん検診器具



子宮頸がんは発がん性ヒトパピローマウイルス（HPV）の感染が原因です。
（HPV自体は非常にありふれたウイルスです）



HPV検査でウイルスが排除されているかを確認できます。（ウイルスが排除されれば細胞は自然と正常に戻ります）

細胞診で発見できます。